





手術室業務

心臓血管外科手術で行われる冠動脈バイパス術(CABG)・弁置換・胸部大動脈置換術に使用する人工心肺装置や体外循環関連機器の操作をはじめ、外科・泌尿器科・産婦人科で使用される腹腔鏡手術装置の操作、脳神経外科手術ナビゲーションシステム

臨床工学科には、臨床工学技士19名と医療助手1名の計20名が所属しています。私たちは、生命維持管理装置などの医療機器を操作することで、他職種と共に患者さんの命を守る手助けをしています。また、院内の医療機器の保守点検などの安全管理を行い、患者さんが院内で安心して治療を受けることができるよう努めています。

臨床工学技士が関わっている業務は多くあるので、今回はそれぞれについて簡単に紹介させていただきます。



内視鏡業務

内視鏡検査室で行われる上部消化器内視鏡・下部消化器内視鏡・気管支内視鏡を使用した検査・治療の介助やカメラの洗浄・消毒・保守点検を行っています。

医療機器中央管理室業務

医療機器中央管理室では、ME機器管理システムを使用し全ての機器をID管理し



血液浄化業務

血液透析センターは38床(個室2床)あり、医師・看護師と共に透析患者さんの診療にあたっています。ワンフロアで人工透析業務総合支援システムを活用し安全管理がしやすい環境を整備しており、患者ケアや治療のほか機器の保守点検も行っています。

各種造影検査や血管内治療

各種造影検査・血管内治療では、消毒済みの場所においての介助業務や外回りでのポリグラフの操作、血管内超音波検査(IVUS)、光干渉断層法(OCT)で得られる血管内の情報の解析・記録に携わっています。患者さんの病態によっては心臓の補助を行う大動脈バルーンポンピング(IABP)の装着、心肺停止に陥った患者さんに対しては経皮的心臓補助装置(PCPS)の装着を行う場合もあり、多職種が一丸となって患者さんを救うためにチーム医療を行っています。

不整脈治療デバイス(CIEDS)関連

徐脈性不整脈に対するペースメーカー(PM)、頻脈性不整脈に対する植込み型除細動(ICD)、重症心不全に対する

全ての人工呼吸器装着患者さんを対象に人工呼吸器ラウンド、人工呼吸器のメンテナンス、トラブル対応等を行っています。毎日の呼吸器ラウンドを通して患者さんの状態把握や人工呼吸器が適正に使用されているかなどのチェックを行っています。

人工呼吸器ラウンド業務

データベース化することによって、使用時の保守管理、定期点検・修理状況・廃棄までの履歴管理を行っています。医療機器管理室では、医療機器の保守点検を正しく行い、いつでも安心して使用できるように貸出機器を準備し取り揃えています。また、医療機器を使用する医師・看護師・メディカルスタッフを対象に医療機器の安全研修会を行うとともに他業務と同様に研修を重ねスキルアップを図っています。

高周波温熱治療(ハイパーサーミア)業務

ハイパーサーミアはがん細胞の熱に弱く42.5度以上

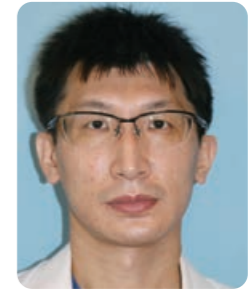


高気圧酸素治療業務

高い気圧の環境で酸素吸入を行うことで、全身に酸素を供給する治療です。装置の日常点検、装置の操作、治療前のボデイチェックなどを行っています。

カテーテルアブレーション

アブレーションとは、頻脈性の不整脈に施行される治療です。主に心房細動(Af)、発作性上室性頻拍(PST)などの治療をしており、また、電気生理学検査なども行っています。心内心電図記録装置やステイムレーター(刺激装置)の操作、3Dマッピング装置などの操作・解析を行い治療の補助を行います。



産婦人科 医長 宇田 智浩

昨今の報道でもあるように2021年の出生数は、84万人と過去最少を更新し少子化が進んでいます。新型コロナウイルスの影響もあり、以前から指摘されている要因が晩婚化及び妊娠出産の高齢化です。そして、妊娠を考える年齢が上がるほど問題となってくるのが「不妊」です。今年4月から保険適応が拡大された不妊治療について説明します。

不妊って何？

「不妊」とは、妊娠を望むカップルが1年間妊娠しないものをいいます。一般に結婚して1年間で約8割が妊娠するといわれていますので、妊娠を望むカップルのうち10〜15%が不妊で悩まれています。

不妊症の原因は？

不妊症の原因は男性因子、女性因子に分けられます。男性因子としては精子数の減少や運動率の低下、性交障害等が挙げられます。女性因子としては卵巣・卵管・子宮のいずれかに原因があることが多いです。図1のように約半数に男性因子が関わっていますので、基本的にカップルで検査や治療を行うことが必要です。

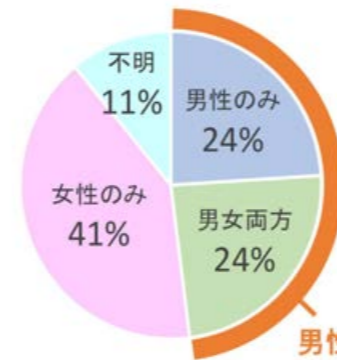


図1 不妊症の原因

不妊治療って何を  
するの？

不妊治療は、まず原因を探るスクリーニング検査から始まります。男性は主に精液検査を行います。女性は月経周期に合わせて基礎体温・ホルモン検査・超音波検査・卵管造影検査等を行います。そして不妊原因に基づいて治療を選択していきますが、大まかに一般不妊治療と生殖補助医療に分けられます。一般不妊治療にはタイミング法と人工授精があります。

タイミング法は、排卵日を推定し性交の時期を指導する方法です。人工授精は、排卵日に合わせて調整した精液を子宮内に注入する方法です。いずれも自然に近い妊娠を期待する方法で、1周期あたりの妊娠率は10%前後と決して高くはありません。そのため一定回数トライして妊娠しなければ生殖補助医療へステップアップします。生殖補助医



療は先ほどの一般不妊治療とは全く異なります。卵巣に針を刺して卵子を回収し、体外で精子と受精させ、できた受精卵を後日子宮に戻す方法です。体外受精・顕微授精・凍結融解胚移植などが該当します。

病院を受診する  
タイミングは？

推奨される大まかな受診時期を表1に示します。この治療を行ううえで大切なのが治療開始年齢です。図2のように35歳頃から徐々に妊娠率が低下し、40歳を超えてくると流産率が3割を超えます。一般的な流産率が15%なのでその倍の確率です。

表1

女性の年齢が35歳未満	不妊期間1年
女性の年齢が35-40歳	不妊期間6ヶ月
【女性】40歳以上、月経異常、子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣手術既往など	なるべく早めに
【男性】精巣手術既往、おたふく風邪既往、他パートナーとの不妊歴など	

生殖補助医療での妊娠率・流産率

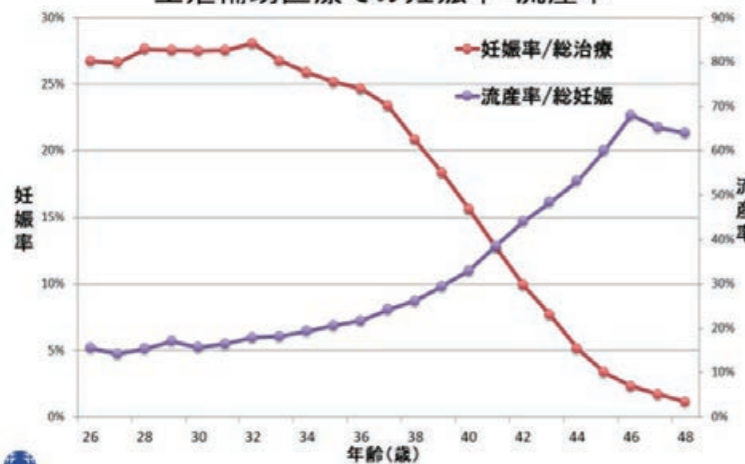


図2 日本産婦人科学会 ARTデータブックより 一部改変 (2019年)

最後に

不妊治療には時間がかかります。そして年齢的な限界があります。治療に時間がかかればかかるほど患者さんの経済的・身体的・精神的な負担は多大なものになります。治療自体は妊娠に向けたものではありますが、様々な家族のあり方そして人生設計があり治療のゴールはカップルそれぞれで違います。カップルの希望に寄り添いながら診療していくことが大切だと考えます。もし「不妊」で悩まれている方がいましたら是非一度産婦人科で相談していただくことをおすすめします。



### 糖尿病透析予防看護外来



糖尿病は完治する病気ではありません。生涯にわたって付き合っていくうえで患者さん自身の生活にある食事や運動が大きな治療の手立てとなります。患者さんがご自身で血糖値をコントロールすることは、糖尿病腎症などの合併症予防にとっても効果があります。しかし、治療とはいえ生活に工夫や変更を加えるというのは一人ではとても難しいことです。日々の療養生活を専門者として患者さんやそのご家族と一緒に考えていきます。

糖尿病看護認定看護師 加藤 聡枝・飯尾 里美

### 緩和ケア看護外来



がんと診断された時から、患者さんやご家族の苦痛を緩和しながら、どのような治療やケアを受けて日常生活を過ごしていきたいか、本人・ご家族と一緒に話し合い、その人らしく過ごせるようにサポートしております。体や心のつらさ、日常生活の不自由さ、ご家族の不安や悩みなど様々な苦痛緩和に対するご相談に対応しております。

今後の生活でお困りでしたら、気軽にがん相談支援センター窓口までご相談ください。

緩和ケア認定看護師 森井 佳奈

### フットケア外来

糖尿病の合併症である糖尿病神経障害を持つ患者さんの足のケアを実施します。患者さんがご自分の足を大切に、その足を持つ自分自身も大切にして足病変を予防することができるように支援します。日常生活での工夫や足の観察方法、ケア方法をお伝えし、足を守る生活を一緒に考えます。



糖尿病重症化予防(フットケア)研修修了看護師 原 容子

### ストーマ看護外来

オストメイト(ストーマ保有者)の方が少しでも不安なく過ごせるようにサポートさせていただきます。装具や排泄物で起きた皮膚トラブルの対応、生活や腹部の状態にあった装具のご提案、ストーマで困ったことへの日常的なアドバイスやご相談など改善策を患者さんやご家族と一緒に考えて行きます。また、高齢化に伴い介護を必要とされる方やそのご家族の負担を軽減できるよう地域と連携し、在宅で少しでも長く過ごせるようにしていきます。



皮膚・排泄ケア認定看護師 石塚 仁美

### 慢性心不全看護外来



慢性心不全認定看護師は、心不全や心筋梗塞・不整脈など心臓に疾患を抱える患者さんとそのご家族のケアを行います。患者さんの身体面・精神面のケアはもちろん、心不全の病態と患者さんの生活に応じた療養生活行動の支援を行う役割があります。

患者さんの退院後の療養生活相談や疾患の知識提供を行っています。

慢性心不全看護認定看護師 土田 智也

### 周術期看護外来



周術期看護外来では、手術が決定した時点から基礎疾患に伴う術後合併症、その予防方法についてお伝えしています。患者さんの状況に合わせ、術後のご自身の状況を具体的にイメージできるようにパンフレットなどを用いた説明を行っています。また、周術期に関わる不安や疑問など、ご家族も含めお話しを聞き、一緒に解決できるよう取り組んでいます。

集中ケア認定看護師 渡辺 静香・江崎 夕香里

### 看護外来一覧

	月	火	水	木	金
慢性心不全	○				
糖尿病透析予防		○			○
フットケア					○
緩和ケア	○	○	○	○	○
ストーマ					○
周術期	○		○		
慢性呼吸器疾患	○	○	○	○	○

### ★新設予定★

### アピアランスケア外来

がんやがん治療により「外見の変化」(脱毛や肌・爪の変化等)が起きてしまうことがあります。

アピアランスケア外来は、治療を受けながらその人らしく生活が過ごせるように医療者が外見上のつらさを軽減する方法と一緒に考えていく場所です。症状の大小は関係ありません。

困っていること、知りたいことがありましたらお気軽に相談してください。

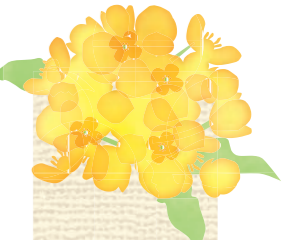
がん化学療法看護認定看護師 高橋 里佳

### 慢性呼吸器疾患看護外来

呼吸が苦しい時の呼吸法や息切れを軽減し、体に負担をかけない日常生活動作の工夫、ライフスタイルに合わせた安全な酸素療法など慢性閉塞性肺疾患(COPD)や間質性肺炎などの患者さんやそのご家族等が、日常生活で困っていることや悩んでいることの解決方法を一緒に考えています。在宅酸素療法では、より長く快適に過ごせるようお手伝いをしています。

慢性呼吸器疾患看護認定看護師・慢性疾患看護専門看護師 能見 真紀子





# 忘れられない 看護エピソード

## 60代がん患者さんとの関わり

〈4階東病棟〉 高橋 未来

私の忘れられない看護エピソードは、60代婦人科のがん患者さんと関わった時のことです。がんが胸椎まで転移している影響で、下半身の麻痺もある方でしたが、私が病室に伺うといつも優しく話をしてくださりました。しかし、ご自身の病気について話すことはなく、どう感じているのかゆっくりと話を聞いていないのが気がかりでした。私は、60代という比較的若い年齢で進行したがんを患っていること、麻痺があるため自分の足で歩けずにベッド上で過ごさなければならぬことなどから、悲しい気持ちや不安に感じていることが多くあるのではないかと考えていました。

そんなある日、医師から患者さんとご主人へ、今後の治療のことと体の具合がゆる急変した時に行う対応についての意思確認がありました。その際、「今後の話をいつかは考えなければ」と思っていたけれど、「涙を流される姿がありました。病気の進行で、今までできていたことがひとつずつできなくなっていく悲しみ、まだ60代という年齢で死について向き合い、人生の最期について考えていかなければならないという現状に気付きつつも、表面上は明るく振舞うことで、後ろ向きになる気持ちをなんとか抑えていたのではないかと感じました。

そこで、医師との話が終わったあと、患者さんとご主人が二人きりになり、ゆっくり話しができる時間をつくるようにしました。その後、これまではなかなか聞けなかった、本人がどう感じているか気持ちの面に踏み込んで確認するようかと思いましたが、自分一人では抱えている思いを家族や医療スタッフと共有し、気持ちを見つめなおす機会になればと思つてのことでした。日々の関わりの中で、できる部分は患者さんご自身にやってもらえるよう工夫をし、できない所にも意識を向けるよう関わりました。すると、「これはできます」と言葉で伝えてくださることが増えていき、在宅退院に向け、自分なりにできることを積極的に行う姿が見られました。

患者さんの心の中にあるつらい部分や不安なことは何からきているのか、患者さんの一番そばにいる看護師だからこそ気付けることやできることがあるのではないかと思えた出来事でした。病気の進行等で、できなくなるのが段々と増えてくるのは避けられない部分もあると思いますが、できなくなってしまうことを思い起して悲観するのではなく、患者さんやご家族に寄り添い、一緒に前を向いて頑張れるよう、少しでも希望を持って日々を生きられるような関わりのできる看護を目指して精進していきたいと思えます。



# 看護師を目指し奮闘する学生たちの1年間

砂川市立病院附属看護専門学校

2022年春、砂川市立病院附属看護専門学校は30名の卒業生を看護師として送り出しました。そして、新たに32期生30名を入学生として迎え、新年度をスタートさせています。

設、患者さんのご自宅まで。この地域で生活されている多くの皆様のお力をお借りして、学生たちは看護を学ぶことができています。

3年生は、今まさに臨地実習の真っ最中です。この1年、学生たちは様々な領域での実習を経験してきました。看護させていただく方は、赤ちゃんから高齢の方まで。看護を学ぶ場は、病院だけでなく地域の保健医療福祉施設

### 3年生

3年生は、今まさに臨地実習の真っ最中です。この1年、学生たちは様々な領域での実習を経験してきました。看護させていただく方は、赤ちゃんから高齢の方まで。看護を学ぶ場は、病院だけでなく地域の保健医療福祉施設



3年生の実習(沐浴)

### 1年生

入学して4か月が経とうとしている1年生は、ようやく学校生活にも慣れてきたところでしょうか？解剖生理学や基礎看護学など、これまで目にする事の無かった新しいことを学ぶ日々。それとともに、社会人としてのルールやマナーも学んでいます。看護学校で経験することの全てが



グループ学習の成果を発表している2年生



1年生の授業風景

看護師を目指すうえで基礎体力となり、成長していく土台になります。

### 2年生

2年生はグループ学習が増えたり、期日のある多くの課題に取り組んだり。一つひとつの課題に対する真剣な取り組みは、学生たちの力となり成長につながっていきます。2年生の後半に行われる臨地実習は、3年生への進級を間近に控えた学生たちにとって、最大の関門といえます。実習期間中は、人の命を責める責任の重さを痛感する毎日。看護師になることに迷いが生じる時期でもあります。しかし、患者さんとの関わりを通して、看護することの喜びや楽しさを感じ、大きな関門を乗り越えていきます。学生たちが看護師になるためには、多くの方々のご協力が必要です。砂川市立病院に入院・通院されている患者さん、ご家族の皆さん、院内の様々な方々にご迷惑をおかけすることも多いと思えますが、学生たちの成長を見守ってくださいますようお願いいたします。



新任医師  
ご紹介



麻醉科 医長 <sup>あんどう たかし</sup> 安藤 貴士

5月より砂川市立病院に赴任となりました。皆様のお役に立てるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

ヒューマンスクランブル



中央手術室 看護師 <sup>おか なつみ</sup> 岡 菜摘

今年度から手術室に配属となりました。新人看護師の岡菜摘です。手術室は、学生時代の実習や研修ではやったことのないことばかりで毎日新しい学びの連続です。覚えることや初めてのことばかりで1日があっという間に過ぎ去っていきます。しかし、先輩方や麻醉科の先生方が優しく指導してくださったり、話しかけてくださるので頑張れています。また、たまに患者さんの付き添いで同期の子が来た時も嬉しいです。まだまだ緊張しており知識も技術も不足していますが頑張りますので、みなさんよろしくお願いいたします。



臨床検査科 技師 <sup>きくち けんいちろう</sup> 菊池 健一郎

臨床検査技師の菊池と申します。新卒から稚内の病院に勤め、このたび砂川市立病院に勤めることとなりました。砂川市は自然が豊かで甘いものをはじめ美味しいものが多いと聞き、キャンプと甘味が好きなのでとても楽しみにしています。これまでの経験を生かしつつ謙虚に学び、病院や市に少しでも貢献できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



リハビリテーション科 技師 <sup>たかはし しょうご</sup> 高橋 尚吾

4月から理学療法士として入職しました。緊張の日々ですが、少しずつ環境や業務に慣れてきています。一方、理学療法士としての知識や技術はまだまだ至らない点が多く、日々先輩方からご指導いただきスキルアップに努めています。患者さんと誠実に向き合い、サポートできるよう精進してまいります。



医事課 医事係 主事 <sup>はっとり いちか</sup> 服部 一花

4月から診療情報管理士として医事課に配属されました。現在は、主に患者さんの医療費の計算などを行っています。わからないことばかりで不安もあったのですが、先輩方の優しいご指導により多くのことを学ばせていただいています。まだまだ勉強していかなければならないことは多くありますが、皆様に信頼していただける職員になれるよう努力していきますので、よろしくお願いいたします。

栄養士  
イチオシ!



茄子



一番の特徴は紫色の皮で、アントシアニン系の色素でポリフェノール的一种です。抗酸化作用があり目の疲労回復や目の機能のサポートに効果があるとされています。

栄養素

抗酸化作用のあるβカロテンやカリウムが豊富です。

選び方

ヘタがとがっていて、切り口が変色していないと鮮度が良く、濃い紫紺色でツヤとハリがあるものが良いですよ。

保存方法

ラップで包むかビニール袋にいれ、野菜室または冷蔵庫で2〜3日保存OK。火を通せば、冷凍も可能です。

料理

・茄子と豚肉の味噌炒め  
・茄子の煮浸し

夏の旬食材

旬の食材が美味しい理由 徹底解説

メロン



非常に品種が多く、果皮の表面の網の有無や果肉の色によって分類されています。

栄養素

果肉の色が濃いオレンジ色のものほど抗酸化作用のあるβカロテンが多く含まれ、老化防止や動脈硬化の予防などが期待できます。

選び方

網目が均一で細かいものが上質です。

保存方法

丸のまま常温で保存。おしりが柔らかくなってきたら食べごろです。